昨シーズンの高速道路の降雪状況

別紙1

降雪状況（累計降雪量）

※令和7年10月16日～令和8年4月30日
（NEXCO東日本観測データ）

観測点
R7累計降雪量（R6累計降雪量）

① 昨シーズン（10月～4月）の北海道内の高速道路の平均累計降雪量は、約398.0ｃｍでした。また、特に降雪量が多かった地点は、下記のとおりです。

１位　常磐トンネル（道央道 深川IC～旭川鷹栖IC）　958.6cm
２位　金山トンネル（道央道 豊浦IC～黒松内JCT）　813.1cm
３位　黒松内ジャンクション（道央道）　732.4cm

② **昨シーズンの雪氷作業にあたった作業車の総走行距離は、約１９.０万km（地球約４.７周分）でした。**

NEXCO東日本は、お客さまの安全を守るため、２４時間体制で雪氷対策作業に取り組んでいます。